



平成 20 年 3 月 12 日

発行：栄研化学(株)広報部

各 位

今回のニュース

### 『LAMP 法 市中肺炎起炎菌（マイコプラズマ、レジオネラ） の製造販売承認を申請』

遺伝子増幅技術「LAMP法」を利用して開発を進めてまいりました『Loopamp®マイコプラズマP検出試薬キット』および『Loopamp®レジオネラ検出試薬キットC』の製造販売承認申請を、平成20年3月12日付で厚生労働省に行いましたのでお知らせいたします。

国内の死因順位第4位である肺炎は、近年、増加傾向にあり、その約3割が重症化しやすい市中肺炎であると言われております。特に、「マイコプラズマ」や「レジオネラ」は臨床的重要度の高い起炎菌であり、迅速な菌の特定と適切な治療が要求されております。

現在、検査法として血清抗体価測定法や培養法が用いられておりますが、時間がかかります。また、レジオネラに関しては尿中抗原測定法が普及してはいますが、検出可能な菌に限りがあります。

LAMP法を用いた遺伝子検査は、迅速かつ高感度、高精度な検査法として、早期治療に貢献できると考え、試薬キットの開発を進め、臨床評価においても良好な成績が得られましたので、体外診断用医薬品としての製造販売承認申請を行いました。

栄研化学は、引き続き LAMP 法による事業を積極的に医療分野に展開するとともに畜産、農業、食品、環境などあらゆる分野への LAMP 法の普及と遺伝子検査市場の拡大を目指してまいります。

以上

【ニュースレターに関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 広報部 担当：渡辺裕之、工藤

TEL:03(3813)5405、FAX:03(3813)2206、e-mail:koho@eiken.co.jp

品質で信頼され、技術で発展する栄研

